

授業日	5/24(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 巳波教授から技術班に対して今後の目標を提示していただく ・ AI を使ったイノベーターについて調べて授業にお招きするプロジェクトを紹介することを通して、自分の関心を深める面白さを感じることが出来る 		
時間 授業内容	45 15 30	<p>2, 3年生合同で、関西学院大学工学部巳波弘佳教授のお話を聞き、これから Python を夏休みにかけて学んでいき、Quest Cup という目標に向けて進んでいくことを確認する。</p> <p>前回、前々回の学びの記録のフィードバック</p> <p>「AI 活用イノベーターを見つけ出し話を聞こう」プロジェクトの紹介と、個人ワーク（講師候補者を調査）を開始</p> <p><プロジェクト内容></p> <p>(1)個人ワーク AI を使ったイノベーターにどのような人たちがいるのかを調査</p> <p>(2)グループワーク 案を持ち寄り、より効果的なアドバイザーとしてふさわしい人を選定</p> <p>(3)コンペに向けてのプレゼンを作成 予算の関係もあるので、クラスで 1 名を選びます。グループでその人を推薦したい理由を熱弁しましょう。</p> <p>(4)プレゼンを相互評価し講演者を決定する クラスで最も関心を集めた人を講師として招聘する。</p> <p>(5)生徒自身でアポイントをとる 夏休みをにかけて交渉し、2 学期の初めに講演会を開催する。来校を依頼したり、講演依頼の趣旨や目的を説明する。（もちろん教員もサポートに入る）</p>	
評価方法	特になし		
宿題指示	候補者をカードにまとめ、次回授業までにロイロ提出箱に提出		